

〈令和8年6月30日（火曜日）vol.453〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 水田政策の見直しに関する地方説明会の開催及び参加者の募集について

「令和9年度からの水田政策の見直し」について、全国各地の農業者・団体等の関係者の皆様に御説明を行うとともに、御意見を伺うため、令和8年6月22日（月曜日）から、全国8ブロックで地方説明会を開催します。

近畿ブロックは、令和8年7月10日（金曜日）に開催します。一般傍聴（現地又はオンライン）及び取材の申込等の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/260611.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/260611.html>（プレスリリース）

☆ 燃料油や石油製品等の供給に関する相談窓口の設置について

政府においては、燃料油や石油製品等の供給について、備蓄放出や燃料油の激変緩和措置を含めて、万全の体制をとっているところですが、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/260331.html>（プレスリリース）

☆ 中東情勢関連対策ポータルについて

中東情勢を踏まえた農林水産分野における対応状況に関する資料を掲載しています。

[https://www.maff.go.jp/chuto\\_josei.html](https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html)

☆ 農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」の募集について

農林水産省は、本年7月から9月にかけて、農業者に対する「夏の熱中症等対策声かけ期間」を推進するとともに、同期間に声かけ活動に取り組んでいただける方を募集します。また、声かけ活動に取り組む者に対しては、大塚製薬（株）と連携し、先着でイオン飲料を提供し、水分補給を促す活動を支援します。

○「熱中症等対策声かけ隊」を新たに実施します。

○農林水産省と大塚製薬（株）が連携し、声かけ活動に取り組んでいただける方に、先着でイオン飲料を提供し、水分補給を促す活動を支援します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/260615.html>（プレスリリース）

☆ 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）について

2027年国際園芸博覧会は、気候変動等の世界的な環境変化を踏まえ、我が国が培ってきた自然との関係性の中で、自然環境が持つ多様な機能を暮らしにいかす知恵や文化について、その価値を再評価し、持続可能な社会の形成に活用するとともに、国際的な園芸文化の普及、花と緑があふれ農が身近にある豊かな暮らしの実現、多様な主体の参画等により幸福感が深まる社会を創造することを目的としています。

開催場所：旧上瀬谷通信施設の一部（横浜市）

開催期間：令和9（2027）年3月19日～9月26日

博覧会区域：約100 ha

参加者数：1,500万人（ICT活用等の多様な参加形態を含む）

有料来場者数：1,000万人以上

テーマ：幸せを創る明日の風景（Scenery of the Future for Happiness）

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/expo2027.html>

《 新着情報 》

◇ 環境負荷低減の「みえるらべる」の取得手続について (2026年6月)

農林水産省は、農業データ連携基盤 (WAGRI) の API として提供している「環境負荷低減の見える化システム」4 件目の接続先として、AGBIOTECH 株式会社から提供される「バイオアプリ」(BioApp) と連携し、令和 8 年 7 月 1 日 (水曜日) から「みえるらべる取得機能」を提供いたします。農林水産省では、今後とも営農管理アプリ等との連携拡大を図り、生産者の「みえるらべる」取得の利便性向上を目指してまいります。ぜひ「見える化」の取組をご検討ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/260629.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260629.html) (プレスリリース)

◇ 「みどり脱炭素海外展開コンソーシアム」令和 8 年度第 1 回セミナーの開催について

農林水産省は、今年度も「みどり脱炭素海外展開コンソーシアム」のセミナーを開催します。本セミナーでは、官民連携による案件形成の促進や参加者間のネットワーク強化等を目的として、金融機関等の取組を紹介いたします。さらに、テーマ別取組紹介として「MRV (測定・報告・検証)」を取り上げ、最新の技術・取組事例を紹介いたします。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/260626.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260626.html) (プレスリリース)

◇ 食品産業の海外展開に係る新事業創出部会への参加者の募集について

農林水産省は、グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会 (GFVC) の活動の一環として、「新事業創出部会」を新たに設置し、食品産業の海外展開に当たっての新たなビジネス機会の創出を目指します。特に本年度は、農林水産物・食品の輸出及び流通に不可欠な海外のコールドチェーン構築に係る対応策のとりまとめを予定しています。

本部会の第 1 回会合を令和 8 年 7 月 24 日 (金曜日) に開催するにあたり、参加者を募集します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/kaitaku/260626.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260626.html) (プレスリリース)

◇ 「みどり加速化 GX プラン」の決定について

農林水産省は、6 月 25 日 (木曜日) に農林水産大臣を本部長とする「みどりの食料システム戦略本部」の第 18 回会合を開催し、「みどり加速化 GX プラン (通称: MIDORI BOOST)」を決定しました。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/260625.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260625.html) (プレスリリース)

◇ 令和 8 年度バイオマス産業都市構想の提案の募集について

関係 7 府省 (内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省) は連携して、バイオマス産業都市の構想を推進しています。本日から令和 8 年 10 月 30 日 (金曜日) までの間、令和 8 年度のバイオマス産業都市構想の提案を募集します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/r\\_energy/260619.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/r_energy/260619.html) (プレスリリース)

◇ 令和 8 年度加工食品カーボンフットプリント (CFP) 算定のロールモデルとなる食品事業者の募集について

農林水産省は、食品事業者によるカーボンフットプリント (CFP) の自主的な算定の取組を推進するため、CFP 算定のロールモデルとなる食品事業者を創出する、加工食品 CFP 算定に係るモデル事業の公募を令和 8 年 6 月 22 日 (月曜日) から開始しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/260619.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260619.html) (プレスリリース)

#### ◇「近畿農政局 農福連携等地域別交流会」の開催について

農福連携は今、農業と福祉の連携にとどまらず、地域の人・仕事・資源・関係性をつなぐ取組へと広がっています。障害のある方が地域農業を支え、その活動が地域コミュニティを生み出し、さらに商工業や観光業とつながっていく。そんな新しい地域の姿が、各地で生まれ始めています。この交流会では、先進的に「地域の価値創り」へ踏み出している実践者がグループに分かれ、参加者と直接語り合います。

「地域をよくしたい」という思いがあれば、農福連携の経験がなくても大丈夫です。ぜひご参加ください。

○開催日 令和8年7月13日(月曜日)

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/toshinou/noufuku/260616.html> (プレスリリース)

#### ◇食に関するセミナー（生食文化とそのリスクを知り、食事を楽しみましょう）の開催について

近畿農政局では、毎年、消費者の方を対象に食に関する正確でわかりやすい情報を提供することを目的として、「食に関するセミナー」を開催しています。

今回は、寿司や刺身などの生食文化と食中毒などの関係を知り、安全に生食を楽しむ方法について紹介します。皆さまのご参加をお待ちしております。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/260616.html> (プレスリリース)

#### ◇米に関するマンスリーレポート（令和8年6月号）の公表について

需要に応じた生産・円滑な米取引に資するよう、米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート（令和8年6月号）」が公表されましたのでお知らせします。

今月号では、「令和8年産水稻の生育状況について（令和8年6月1日報告時点）」及び「現在の米の需給動向について」を特集しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260618.html> (プレスリリース)

#### ◇令和7年産米の相対取引価格・数量について（令和8年5月）

農林水産省は、「令和7年産米の相対取引価格・数量（令和8年5月）」について取りまとめましたのでお知らせします。

全銘柄平均価格等は以下のとおりです。

<全銘柄平均価格・合計数量>

相対取引価格 33,164 円/玄米 60kg 税込（対前月比 99%）

相対取引数量 53,817 玄米トン（対前月比 68%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260617.html> (プレスリリース)

#### ◇「雇用就農資金」令和8年度第2回目の募集について

農林水産省では、雇用就農者の確保・育成を推進するため、50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して「雇用就農資金」を交付しています。

この度、事業実施主体である一般社団法人全国農業会議所（全国新規就農相談センター）において、令和7年10月1日（水曜日）から令和8年6月1日（月曜日）の間に就農希望者

を新たに雇用した農業法人等を対象に、令和8年7月22日（水曜日）まで令和8年度第2回目の募集を実施します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/260618.html>（プレスリリース）

◇ 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の募集開始について

農林水産省は、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる事例を令和8年6月15日（月曜日）から令和8年8月31日（月曜日）まで募集します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260615.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615.html>（プレスリリース）

◇ 農福連携に取り組む優れた事例を表彰！ 「ノウフク・アワード2026」の募集開始について

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰する、「ノウフク・アワード2026」の募集を令和8年6月15日（月曜日）から開始しています。

募集対象は農林水産分野と福祉分野が抱える様々な課題の解決等に貢献している団体等で、募集期間は令和8年6月15日（月曜日）から令和8年8月24日（月曜日）までです。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/260615.html>（プレスリリース）

[https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615\\_1.html](https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615_1.html)（プレスリリース）

◇ 食育を推進する優れた取組を募集します！～「第11回食育活動表彰」候補の募集開始について

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集しています。優れた取組は、第22回食育推進全国大会で表彰する予定です。食育活動を行っている皆さま、奮って御応募ください。

○第11回食育活動表彰の募集を令和8年6月1日（月曜日）より開始。

○応募締切は令和8年8月31日（月曜日）まで。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>（プレスリリース）

◇ 令和8年度「SAVOR JAPAN」の募集開始について

農林水産省は、地域の食とそれを生み出す農林水産業を核として訪日外国人の誘致を図る地域の取組を「SAVOR JAPAN」として認定し、我が国が誇る農山漁村の食の魅力を広く一体的に発信しています。

令和8年度新たに「SAVOR JAPAN」として認定する地域の取組を令和8年6月1日（月曜日）から7月31日（金曜日）まで募集します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/260529.html>（プレスリリース）

◇ 第2回「FOOD SHIFT セレクション」の募集開始について

農林水産省は「ニッポンフードシフト」事業の一環として、国産農林水産物を積極的に選んでもらうため、優れた産品を令和7年度から募集し、「FOOD SHIFT セレクション」としてその魅力を発信しています。第2回「FOOD SHIFT セレクション」の候補となる産品の募集を開始しています。

○応募期間は令和8年5月25日（月曜日）から令和8年7月27日（月曜日）まで。

○応募対象は、国産農林水産物の積極的な選択の推進に資する産品。

○応募資格は、ニッポンフードシフトの推進パートナーに登録していること。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525.html> (プレスリリース)

◇ 第2回「食と農をつなぐアワード」の募集開始について

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、食料・農業・農村基本法等の趣旨を踏まえ、生産者・食品事業者から消費者まで、食料システムに関わる関係者・関係団体間の相互理解と連携・協働を促す優良な取組を行う企業・団体・個人を令和7年度から表彰しています。

第2回「食と農をつなぐアワード」の候補となる取組の募集を開始しています。

○応募期間は令和8年5月25日(月曜日)から令和8年7月27日(月曜日)まで。

○応募対象は、食料システムに関わる、関係者の相互理解と連携・協働を促す取組を行う企業・団体・個人。

○応募資格は、ニッポンフードシフトの推進パートナーに登録していること。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525_1.html) (プレスリリース)

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・国産飼料生産・利用拡大緊急対策事業(令和7年度補正予算)の公募(五・六次)及び飼料備蓄・増産流通合理化事業(令和8年度当初予算)の公募(四・五次)について詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (補助事業参加者の公募)

【審議会・検討会等の開催情報】

- ・令和8年度農福連携等応援コンソーシアム総会(7月13日)
- ・フードサプライチェーンにおける脱炭素化の実践とその可視化の在り方検討会(令和8年度第1回)(6月30日)

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらをご覧ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

《 お知らせ 》

○ 農林水産省ウェブマガジン aff(あふ)6月号の最新配信のご案内

aff(あふ)2026年6月号の特集は、広がる「中食」です。

第3回の配信は、『発見!ご当地「中食」』です。

その土地の食材や食文化がギュッと詰まっているのがスーパーや専門店のお惣菜やお弁当。ご当地中食のおいしさをご紹介します。

aff(あふ)の特集は、毎週水曜日の配信です。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

○ 統計公表情報

- ・令和7年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査 農業支援サービスに関する意識・意向調査結果(6月16日)

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html#t>

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    地域計画    就農情報・農業分野における外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail：[kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。